

# JAC創立100周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)～(8)は必ず記入してください。(9)～(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

(1)担当支部:	北海道支部	(2)記載者氏名:	新妻 徹	会員番号:	5868	事務局整理記入欄	北海道 - 53
分水嶺区分	H155竹山～H156貫気別山～H158ルスツリゾート	(3)山行日:	2004年	4月	18日	(4)天候	晴

積雪 2.0m

(5)参加者氏名および会員番号

サポート要員氏名および会員番号

L新妻徹	5868								
赤石喜恵子	8477								
八木橋貞美	13010								
鶴岡節子	申請中								
計				4名				計	名

(6)山行記録・位置確認(出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

コース概略:	登延頃川 岩山の川 黒田林道 竹山 貫気別山 留寿都												
アプローチ:	札幌 中山峠 喜茂別 留寿都(往復)												
地点コード	地点名	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	出発 時刻	道の 状況	(8)～(11)の特記 事項等との関係
			度	分	秒	度	分	秒					
歩行開始点	竹山NE尾根	留寿都	140	57	26.7	42	45	50.5	708		10:00		8
分水嶺到達点H155	竹山	"	140	56	44.8	42	41	26.9	943	10:40	10:50	B-4	7
	黒田線コル	"	140	56	27.6	42	41	48.5	765	11:20	11:30	B-4	8
	890台地	"	140	55	56.7	42	42	22.0	888	12:50	13:00	B-4	8
H156	貫気別山	"	140	55	21.7	42	42	36.5	994	13:20	13:30	B-4	8
	868地点	"	140	54	44.3	42	43	5.9	863	14:00	14:10	B-4	10
H157	549.2	"	140	55	14.3	42	44	3.5	558	15:05	15:10	B-4	10
	458.6	"	140	54	51.8	42	44	20.0	462	15:30	15:40	B-4	10
分水嶺離別点H158	ルスツリゾート	"	140	53	55.3	42	44	48.8	417	16:00		B-4	10
歩行終了点													

総歩行時間(休憩時間を除く): 4時間55分

分水嶺距離 8.9km : その他距離 1.1 km

(7)三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点コードを記入してください	点名	等級	方位	保存 状況	特記事項
H155	竹山	3	正常	良好	山頂は積雪0m。大正2年4月21日撰点
H156貫気別山	風防留山	1			積雪のため確認不能。明治31年10月8日撰点
H157	549.2				積雪のため確認不能。

(8)人工施設の現況および地形図との相違点

竹山NE尾根の標高708地点に大きな作業舎があり、ここ迄は簡易舗装。ここからブルトラーにより約2kmNW方向へ
黒田線が除雪されている。
積雪2m。コル迄は林道線の除雪がされていない。
リフト終点施設があるが、平成10年12月1日発行の地図には記入されていない。
イゾラ山頂994mの標示板がある。

(9)水および植生に関連した特記事項

二級河川「貫気別川」はここからSW方向へ流れ、内浦湾に達する。
「ぬっきべつ」はヌブキ・ベツ(湯水の川)の意味であり、やち水の流れる川だったのであろう。
R777河岸に後志支庁の説明板がある。イゾラ、ルスツ、ノボリエンコロ等の表現が面白い。

(10)その他の特記事項

868リフト終点から、上級者専用のタクロスAコースを4名ともツボ足で快調に走るようなペースで下る。
気温が低く、スキーもスノーシューも使用せず、固い雪の上を比較的良いピッチで踏査できた。
スキー場は休業のためかリフトは作動していない。スキーヤーもいなかった。

(11)写真の添付:(有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明:	